

まちづくり達成状況報告書（事務事業点検シート）

課等名：生涯学習課 シートNo：57 作成日：2024/6/1

① 総合計画上の位置付けと事務事業説明

後期 基本 計画	施策の大綱	Ⅲ学校教育・生涯学習の推進	背景・課題	目的・意図
	施策の目標	2生涯を通じた学習活動を促進する	市内には有形・無形の指定文化財が多数存在しており、今後も保存・継承していく必要があります。しかしながら、少子高齢化、趣味の多様化等により地域文化に触れる機会が減少し、文化継承に対する意識が希薄となっているのが実情です。 地域文化の保存・継承には、まずは市民の皆様に地域文化に触れていただき興味を持っていただく必要があることから、市民が参加できる機会を創出していく必要があります。	文化財の観光・交流資源としての活用を進めることや、市民が文化芸術に触れる機会を創出することで、市民の皆様の地域文化についての知識や関心を深め、やがては地域文化の保存・伝承につなげられるよう努めます。
	施策	3地域文化		
	施策内容	地域文化の活用		
	その他、根拠法令 及び分野別計画	—		
事務事業名	文化振興事業			

② インプット（投入）

主な 予算 科目	会計名	
	一般会計	
	款	教育費
	項	社会教育費
	目	風土博物館費
	事業	坂野家住宅運営管理経費

③ 主なアクティビティ（活動）とアウトプット（結果）

アクティビティ（活動）				アウトプット（結果）	
活動名	対象者	活動指標（回数・件数・日数等）		活動指標（参加者数・面積等）	
		R5年度実績値	R5年度目標値	R5年度実績値	R5年度目標値
坂野家住宅一般公開	来館者	常時	常時	8,049人	8,000人
長塚節生家一般公開	来場者	150日	150日	629人	500人

④ 初期・中間アウトカム（成果）

指標名	成果指標	
	R5年度実績値	R5年度目標値
坂野家を使った個人イベント等開催	0件	1件

⑤ 最終アウトカム（成果）

指標名	成果指標	
	R5年度実績値	R9年度目標値
坂野家を使った個人イベント等開催	0件	5件

⑥ 点検

改善の余地							今後の方向性	
☐	コスト	☒	活動	☐	成果	☐	その他	坂野家住宅については、重要文化財追加指定を受けパンフレットのリニューアルを行い更なる利用増を目指します。高齢者の利用が多いが、今後減免をなくす事は難しいことから、FC撮影を増やす試みや、コスプレ撮影会、展示会等、新たな貸館利用を模索していく必要があります。
業務の振り返り								
坂野家住宅については、書院と文庫蔵が国重要文化財の追加指定を受けたことで記念展示を行いました。また、道の駅からのお客さんが増えていること、コロナが5類になったことから前年比2,000人以上となっています。しかしながら、高齢者等の利用料減免者が多いことから利用料については横ばいです。 現在、個人による写真展開催に向け打合せ中です。								